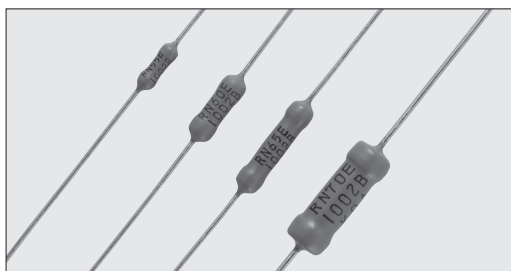
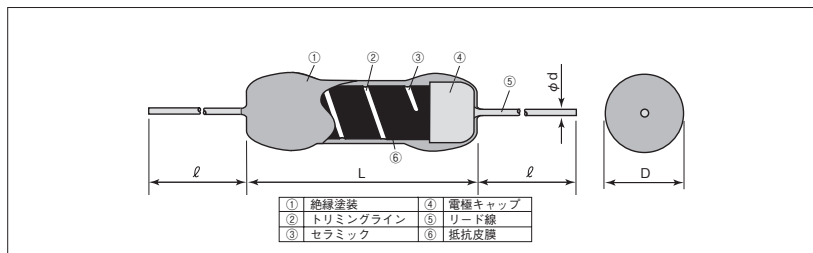


RNS ■ 塗装絶縁形精密級金属皮膜固定抵抗器



外装色：ライトグレー
表示：文字表示

■構造図



■外形寸法

形 名	寸 法 (mm)				質量 (g) (1000pcs)
	L±1	D±0.5	d (公称値)	ℓ±3 ^{※1}	
RNS1/8	6.4	2.3	0.6	38	260
RNS1/4	9.5	3.5			440
RNS1/2	13.5				530
RNS1	15.5	5.5	0.8		1400

※1 テーピング及びフォーミングによってリード寸法が異なります。

■品名構成

例

RNS	1/8	E	C	T52	A	1003	B
品 種	定格電力	抵抗温度係数 ($\times 10^{-6}/K$)	端子表面材質	二次加工	包 装	公称抵抗値	抵抗値許容差
	1/8: 0.125W 1/4: 0.25W 1/2: 0.5W 1: 1W	Y: ± 5 T: ± 10 E: ± 25 C: ± 50	C: SnCu	下記参照	A: アモバック R: リール 空欄: ボックス	4桁	B: $\pm 0.1\%$ C: $\pm 0.25\%$ D: $\pm 0.5\%$ F: $\pm 1\%$

環境負荷物質含有についてEU-RoHS以外の物質に対するご要求がある場合にはお問合せください。
テーピング及びフォーミングの詳細については巻末のAPPENDIX Cを参照してください。

■二次加工対応表

形 名	アキシャルテーピング			ラジアルテーピング		
	T26	T52	T521	VT	VTP	VTE
RNS1/8	○	○	—	※2	※2	※2
RNS1/4	—	○	—	—	—	—
RNS1/2	—	○	—	—	—	—
RNS1	—	—	○	—	—	—

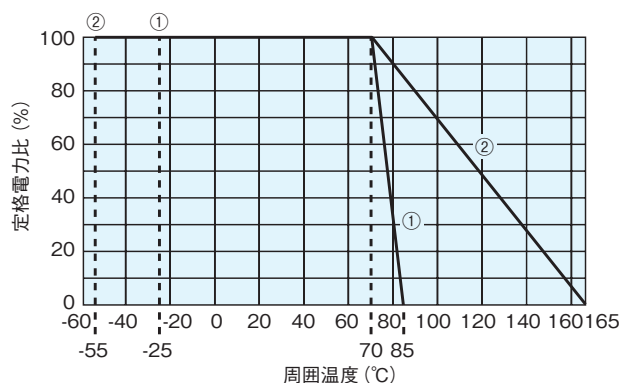
※2 抵抗温度係数記号のE特性品とC特性品に対応します。

■定格

形 名	定格電力	抵抗温度係数 (×10 ⁻⁶ /K)	抵抗値範圍 (Ω)				最高使用電圧	最高過負荷電圧	耐電圧	定格周囲温度	使用温度範圍
			B: ±0.1% E24・E192	C: ±0.25% E24・E192	D: ±0.5% E24・E192	F: ±1% E24・E96					
RNS1/8 (RN55)	0.125W	Y: ±5	100~100k	100~100k	100~100k	100~100k	200V	400V	500V	+70℃	-25℃~ +85℃
		T: ±10	100~200k	100~200k	100~200k	100~200k					
		E: ±25	5.1~750k	5.1~1.62M	0.2~2M	0.2~2M					
		C: ±50									
RNS1/4 (RN60)	0.25W	E: ±25	5.1~1M	5.1~2M	0.2~2M	0.2~2M	250V	500V	700V		-55℃~ +165℃
		C: ±50	5.1~1.5M		0.2~5.1M	0.2~5.1M					
RNS1/2 (RN65)	0.5W	E: ±25	5.1~1.5M	5.1~2M	0.2~2.4M	0.2~4.7M	300V	600V	700V		
		C: ±50	5.1~2M	5.1~2.4M	0.2~5.1M	0.2~5.1M					
		RNS 1 (RN70)	1W	E: ±25	5.1~2M	5.1~2.4M					
C: ±50	5.1~2.4M			0.2~6.8M							

定格電圧は $\sqrt{\text{定格電力} \times \text{公称抵抗値}}$ による算出値、又は表中の最高使用電圧のいずれか小さい値が定格電圧となります。

■負荷軽減曲線



■性能

試験項目	規格値 $\Delta R \pm (\% + 0.05\Omega)$		試験方法
	保証値	代表値	
抵抗値	規定の許容差内	—	25℃
抵抗温度係数	規定値内	—	Y, T : +25℃/+65℃ E, C : +25℃/+125℃
過負荷 (短時間)	0.25	0.15	定格電圧×2.5倍又は最高過負荷電圧の低い方を5秒印加
はんだ耐熱性	0.2	0.075	350℃±10℃, 3.5s±0.5s
温度急変	0.2	0.075	−55℃ (30min.) / +85℃ (30min.) 5 cycles
耐湿負荷	0.75	0.5	40℃±2℃, 90%~95%RH, 1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期
70℃での耐久性	0.5	0.35	70℃±2℃, 1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期

■使用上の注意

- 本製品及び実装したプリント基板にフラックス等によるイオン性不純物質が付着していると、耐湿性・耐腐食性等の点から好ましくありません。フラックス内には、塩素・酸等のイオン性物質が含まれている場合があります。これらのイオン性物質を除去するためには洗浄を行ってください。特に鉛フリーはんだを御使用の場合、濡れ性向上の為、イオン性物質を多く含有している場合があります。RMA系のはんだ又はフラックスをご使用になるか、十分な洗浄を行ってください。また、保管環境や実装条件・環境等によって、汗、塩等のイオン性物質を付着させた場合も、耐湿性・耐腐食性等の点から好ましくありません。その汚染時に対しましてもこれらのイオン性物質を除去するために洗浄を行ってください。